



「食べることの大切さ」

栄養教諭 武井明日佳

学校給食は、心を育てる教育の一環として位置付けられており、マナーや栄養バランスだけではなく、自分たちできちんと準備や後片付けをしたり、地産地消の推進や伝統的な和食を継承したりすることも目的の一つにあげられています。

1月24日から30日は、全国学校給食週間です。給食委員会の児童を中心に、湯山調理場で給食が作られる様子の紹介や、調理員さんへの質問インタビュー、クイズや給食の歴史について紙芝居を行うなど、給食への理解や関心を深める活動を行っています。

食べることは、生活そのものです。私たちの食生活は、命を受け継ぎ、多くの人の苦労や努力に支えられています。学校給食も同じで、多くの人々が心を込めて作っています。食べることの意味や自然の恵み、勤労の大切さを親子で考えてみませんか。



【給食の準備】

【全国学校給食週間の様子】

【新年を迎えて】

1年生	もうすぐ2年生だから、ならったかん字をおぼえて、けいさんがはやくなりたいです。2月には、はじめてのマラソン大かいがあるので、さいごまではしれるようにがんばりたいです。
2年生	お正月は、おばあちゃんちに行って、たくさんの人とごちそうを食べてにぎやかにすごしました。今年は、いろいろなことにちょうせんしていきたいと思います。
3年生	お正月は、いとことおばあちゃんの家に行きました。おせちを食べたり、ゲームをしたりしてよい年を迎えることができました。なわとびの練習をがんばっていききたいです。
4年生	ぼくの今年のめあては、丁寧に字を書くことです。これまでは、急いで書いたり、めんどろになつたりして、雑な字になることが多かったのですが、これからは、一画一画丁寧に書きたいと思います。
5年生	6年生に向けて、基本的なこと一つ一つをきちんとできるようになりたいです。時間を守ったり気持ちのよいあいさつをしたりと、何事も自分から進んでできるようになりたいです。
6年生	小学校生活最後の3学期です。下級生に湯山っ子として、よいお手本となれるよう行動し、学校の勉強にもしっかりと取り組み、よい形で中学校に進学できるようにしたいです。
ささのこ	ぼくは、新年をむかえて、三つの目標を決めました。やさしい言葉を使う、あきらめずに学習する、走って体力をつけることです。達成できるようにがんばります。